

基本理念	人と人がつながり、誰もが安心して快適に暮らし続けることができるまち『すみだ』の実現
-------------	--

基本目標		主な方針
◆基本目標 1 多様な居住ニーズに応じた住環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルや文化の違いを超えてあらゆる人々が地域で混ざり合いながらともに暮らすことのできる住環境の実現を目指す。多様な人々が地域でつながり、支え合いながら暮らせる地域づくりを推進し、多様な居住ニーズに対応した住環境の形成を図る。 	活力ある地域コミュニティ形成による住環境の改善・向上
		多様な世帯に対応した住宅・住環境の確保
		新たな日常に対応した住まい方
◆基本目標 2 良質で多様な住宅ストックの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯や防災に配慮された住宅の整備を推進し、持続可能な循環型社会を目指して、良質な住宅が適切に修繕やリノベーションされることを推進する。また、住宅に関する情報へのアクセス方法を検討し、より良質な住宅を選択しやすい環境づくりを目指す。 	地域特性に応じた良質な住宅の供給誘導
		住宅ストックの有効活用
◆基本目標 3 高齢者等の居住の安定確保	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になっても、自分で、適切な住まいを選び、暮らし続けられる住環境の整備を進める。持ち家での居住の継続が図れるよう建物の長寿命化やバリアフリー化を推進する。 	安心して生活ができる住環境確保の支援
		民間住宅に入居しやすい環境整備
		福祉と連携した住まいの供給
◆基本目標 4 管理不全マンションゼロを目指して	<ul style="list-style-type: none"> ・マンションにおいて良好なコミュニティを形成し、居住者や管理組合が主体となった適正な維持管理を推進する。管理不全の兆候にあるマンションを把握し、専門家による相談体制を充実することで、管理不全を防ぐ。また、マンション管理計画認定制度における優良なマンションを増やし、管理水準を維持していく。 	維持管理の適正化
		安全性確保の促進
		修繕及び建替え支援
◆基本目標 5 ゼロ・カーボン社会に向けた住環境性能の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロ・カーボン社会の実現に向けて、自然エネルギーの利用、省エネ設備の普及、住宅の断熱性能の確保などにより、住宅の環境性能の向上を図る。また、省資源、リサイクル、ごみを出さないなど、地球にやさしい暮らし方を普及する。 	未来につなぐ持続可能な住環境の形成
		水と緑豊かな住宅市街地の形成
◆基本目標 6 危険な空き家ゼロを目指して	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の発生予防を図るとともに、空き家の適正管理と利活用の推進により危険な老朽空き家のない地域を目指す。大学や地域活動団体と連携することで空き家の利活用の担い手を増やし、ノウハウを構築する。 	空き家、空き室の利活用
		空き家発生予防のための普及啓発
◆基本目標 7 住宅確保要配慮者の居住の安定確保	<ul style="list-style-type: none"> ・「すみだすまい安心ネットワーク」の機能を充実することで、住宅確保に配慮を要する人々が住む場所を失うことのない社会の実現を目指す。住宅と福祉と地域が連携し、居住支援サービスの充実を図る。また、セーフティネット住宅としての民間住宅や公的住宅の活用により、住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅を確保する。 	公的住宅確保についての支援
		需要に応じた公共住宅の適切な運用
		民間住宅に円滑に入居できる仕組みの構築
◆基本目標 8 安全に暮らせる住環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の耐震化や不燃化の促進を図り、密集市街地を改善し、地域の防災力を高める。また、地域との連携による防災・防犯活動により、災害等に対する区民の不安を低減する。 	都市基盤整備による防災力の向上
		住宅・住環境の防災・防犯対策の充実
		発災時の居住支援